

## 西宮つとがわY M C A 保育園 10月えんだより

年主題 『イエスさまとともに生きる～愛の交わりの中で～』

年主題聖句 「愛する者たち、神がこのようにわたしたちを愛されたのですから、  
わたしたちも互いに愛し合うべきです。」  
＜ヨハネの手紙Ⅰ 4章11節＞

暑さが過ぎゆき、曇りが多い中、時折広がる青空を見上げれば、空一面にたなびく雲に秋を感じる時となりました。秋といえば運動会、カーニバルそしてチャリティーランと爽やかな気候の中、子どもとそしておうちの方とつながり合う活動がたくさんです。まずは運動会。テルテル坊主をつるして当日の天候を祈りつつ準備を行っています。運動会の花形といえはすみれ組ゆり組によるパラバルーン！テーマに合わせたイメージをパラバルーンによって模倣し、その世界観を表現します。今年のテーマは…当日をお楽しみしてください。

パラバルーンのような大掛かりな表現から、普段お部屋で遊んでいるようなおままごとまで、子どもの遊びの世界はたくさんの模倣にあふれています。おうちの方のまねっこをしたりお店屋さんの動きをまねするような現実の模倣から、実際の世界にはないような物語を演じたり、新たな世界を創ったりする様子を見ることができます。様々な言葉を交わし、思いを共有することによって成し遂げられるイメージの一致は人間の進化史上で最も劇的な変化を生みました。目の前にはない天敵についての情報、新たな道具や技術の開発、そして大きな大きな集団が一つの国家や文化、宗教を通じて一つのものになることができるようになったのです。いまやインターネットなど技術もありその違いを超えてグローバル社会となって世界は一つにつながるようになっています。そうした人とつながる力の源は幼少期に他者と関わることによって育まれるとあらためて感じています。

保育園では様々な活動や機会の中で、思いを交わし他者を認め、つながることを行っています。その中で多様性ととともに同一性を学びながら社会の中で生きる準備を行っています。違いを認めつつも「すべての人を一つに（ヨハネ福音書 17章 21節）」なるような力が育まれる場であるよう歩んでまいります。

### 10月の聖句

「わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です。」  
＜コリント 3章6節＞

10月	乳児 (0,1,2 歳児)	幼児 (3,4,5 歳児)
月主題	いっしょに	いっしょに
月の願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 保育者や友だちと一緒に体を動かす遊びを楽しむ。</li> <li>* 走ったり跳んだり体を十分に動かす。</li> <li>* 新しい経験をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 体を動かすことの気持ち良さがわかる。</li> <li>* 友だちと協力して、取り組むことのおもしろさを経験する。</li> <li>* 新しいことも気持ちを向けてやってみようとする。</li> <li>* 季節の移り変わりに気づき、身近な自然と触れ合っ て遊ぶ。</li> </ul>
讃美歌	ちから	